

# 終わりの代わりに

作 兼島拓也

演出 栗山民也

那覇文化芸術劇場なはーと開館5周年記念事業

そんなの、ずっと前に奪われてたよ。  
戦争来る前から。ずっとなかったよ。  
これからもずっとない。

この土地で生きていくことは、人に言いにくいことも全部抱えて生きていくってことだから

おまえはどちら側だ？ 正しい側か？  
正しくするには見えてはいけない

申請しないと認められない存在って、おかしいよ。

2026年 10月23日(金) 19:00 24日(土) 14:00 19:00 25日(日) 14:00

那覇文化芸術劇場なはーと 小劇場

自己満足に使われるのがオチなんだよ。

結局、俺たち死んだ人間は、生きてる人間の

那覇文化芸術劇場なは一とでは、開館5周年にあたり、『終わりの代わりに』を上演いたします。

沖縄から注目作を書き続ける劇作家・兼島拓也の新作を、日本を代表する演出家・栗山民也が演出し、沖縄の俳優たちとともにお届けします。本公演は、栗山が2004年から沖縄で続けてきた「栗山民也演劇教室」の集大成として上演されるものでもあります。ソフォクレスのギリシア悲劇『アンティゴネー』『コロノスのオイディプス』を戦後の沖縄に移した物語でありながら、本作は私たちの「今・ここ」に鋭く問いかけます。ぜひご来場ください。

あらすじ  
1958年。終戦から13年経った沖縄で暮らす、大湾暁子とその母・佐代子。暁子は休日のにぎやかな沖縄で死亡した兄・佳純の遺骨を探しに出かけている。戦後すぐに病死した父・茂樹の十三回忌の日、暁子の叔父・國雄やその娘・衣都が家に集ったが、暁子にだけ、そこに死んだ兄の姿があることがはつきり見えていた。叔父から兄の戦間協力を証明して日本政府から遺族補償を受けるよう勧められた暁子だが、つよい決意でその申請を拒否する。しかし死者である兄は、自らの死を名誉化するために申請するよう暁子に迫る。生者である暁子と死者の兄、そして母や叔父らを含めた緊迫する会話を通して、押し隠していた家族の秘密が次第にあらわになっていく。

作 兼島拓也 (かねしま・たくや)

1989年沖縄県生まれ、在住。2022年、『ライカムで待って』で第30回読売演劇大賞優秀作品賞受賞。同作で第26回鶴屋南北戯曲賞および第67回岸田國士戯曲賞の最終候補。2024年、なは一とで作・共同演出した『花売の縁オン(ザ)ライン』により第69回岸田國士戯曲賞の最終候補となる。セゾン文化財団2026年度セゾン・フェロー。

演出 栗山民也 (くりやま・たみや)

東京都出身。1980年『ゴドーを待ちながら』で演出家デビュー。1996年『GHETTO ゲットー』の演出で紀伊國屋演劇賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞、芸術選奨新人賞を受賞。以降、芸術選奨文部科学大臣賞、紫綬褒章、菊田一夫演劇賞・大賞、日本芸術院賞・恩賜賞など受賞。また新国立劇場演劇部門芸術監督を2000年より7シーズン務めた。



|               |                |                 |              |              |              |             |             |             |                |
|---------------|----------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|----------------|
| 島袋明希子<br>大湾暁子 | 安次嶺正美<br>大湾佐代子 | あったゆういち<br>宮平國雄 | 仲宗根葵<br>宮平衣都 | 佐久本宝<br>大湾佳純 | 福地涼<br>山入端正男 | 沖渡崇史<br>コロス | ベンビー<br>コロス | 仲間千尋<br>コロス | ジャクソン佑照<br>コロス |
|---------------|----------------|-----------------|--------------|--------------|--------------|-------------|-------------|-------------|----------------|

舞台美術：天願麗 衣装：荒井ゆう子 [スタイリストオフィスユラティ] ヘアメイク：田代千恵 [Team ajico] 照明プラン：おざわあつし [あかり組] 照明オペレーター：棚原栄作 [(株) エムエルスタジオ] 音響：山口香織 [プロサウンドスタック] 演出助手：玉那覇真樹 [Theater TEN Company] 稽古助手：知花錦 [Theater TEN Company] 舞台監督：大浜暢裕 [ハイトラッド] 大道具製作：宮城尚哉 [(同) みやぎ大道具] 宣伝美術：アイデアにんべん 制作統括：田原雅之 [Theater TEN Company] 制作：くによしみこと [Theater TEN Company]、村上佳子・池根愛美 [那覇文化芸術劇場なは一と] プロデューサー：下島三重子 [アニメ・エージェンシー]、林立騎 [那覇文化芸術劇場なは一と]

主催：那覇市 企画制作：那覇文化芸術劇場なは一と 制作：Theater TEN Company 制作協力：アニメ・エージェンシー

協力(五十音順)：オリジン lil 株式会社梅田芸術劇場 株式会社ビーストリーム 株式会社 REVIVE キャラ OKINAWA 玉城流利美の会

公演日程 2026年 ※開場は開演の30分前

10月23日(金) 19:00 開演 ☆  
10月24日(土) 14:00 開演 ◎ 19:00 開演  
10月25日(日) 14:00 開演

☆10月23日(金)19時の回はアフタートークあり。  
◎10月24日(土)14時の回は託児サービスあり(事前予約・有料)  
※全席ヒアリンググループ対応。  
詳細は、なは一とWEBサイトにてご確認ください。



チケット (全席自由席)  
一般 4,000 円  
24歳以下・障がい者・介助者 2,000 円  
18歳以下 1,000 円

※当日券は500円増 ※障がい者のかた1名につき、介助者は1名まで。  
※車いす席には限りがあります。  
※車いす席を利用する方や介助者が同行する方は、購入前にお問い合わせください。  
※障がい者チケット、24歳以下、18歳以下チケットをご購入の方は、当日受付にて障害者手帳または年齢を確認できるものをご提示いただく場合があります。  
※未就学児入場不可  
※託児サービス(事前予約)のお申込みはWEBサイトをご確認ください。

チケット発売日

2026年8月28日(金)10:00

| 取り扱い | 那覇文化芸術劇場なは一とチケットサービス  
| 窓口 | 営業時間 10:00-19:00(休館日を除く)  
※窓口でのお支払いは現金のみ  
| WEB | <https://p-ticket.jp/naha> (24時間対応)



〓 なは一とグルッとまーい 〓

本公演のチケットをなは一と周辺の対象店舗でご提示いただくとお得なサービスが受けられます。  
詳細や対象店舗についてはなは一とWEBからご確認ください。

会場 那覇文化芸術劇場なは一と(1階)小劇場 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-26-27

問い合わせ

那覇文化芸術劇場なは一と | 電話 | 098-861-7810 受付時間：10:00—19:00 休館日は第一・第三月曜日/祝日の場合には翌日が休館 | WEB | <https://www.nahart.jp> | メール | [kikaku-nahart@city.naha.lg.jp](mailto:kikaku-nahart@city.naha.lg.jp)